

秋田歴研協  
第23回大会

# 市民公開講座

## ◆ 記念講演：人と動物のかかわり、 歴史と未来

人と動物とかかわりは、人の動物観を下地にした宗教や文化にもつながるもので広範かつ深遠で難しいテーマであるが、人も動物であることなどを考えると、非常に興味深い。人は動物を食の対象にし、また衣料や乗り物などの道具にもしてきた。他方、愛玩的に友とし、あるいは美や芸術、博物の対象として動物園なども発達させてきた。さらには生命や自然、医学や人間を知る研究対象でも動物は欠かせない存在として捉えてきた。人は長い歴史の中、動物とのかかわりを深め多様化させてきたが、人と自然との距離が遠くなり始めた現代社会では、野生動物を中心にそのかかわりに変化も見え始めてもいる。講演は、



1) 動物から人へ 2) 動物園視点でとらえた人と動物のかかわり (西洋、日本の動物観) 3) 自然と野生動物の関係、その未来  
以上3つで構成する。

■ 講師： **秋田市大森山**  
**動物園園長** **小松 守** 氏

■ 日時：平成29年4月29日(土) 午後2時～4時

■ 会場：秋田拠点センター・アルヴェ 4F 洋室 C  
(JR秋田駅に隣接)

※どなたでも自由に聴講できますが、資料代として300円のご協力をお願いしております。

※公開講座に先立ち(午後1時～2時)秋田歴研協総会を開催します。会員多数のご出席をお待ちしております。



## 小松 守 氏：プロフィール

- 1952年 秋田市生まれ、秋田県立秋田高等学校卒
- 1975年 帯広畜産大学獣医学科卒～秋田市大森山動物園への配属  
以来現在まで動物園勤務
- 1987年～1988年 秋田大学医学部研究生（貧血の研究）
- 1995年～2004年 秋田県立農業短期大学非常勤講師「野生動物論」
- 1988年～ 動物園長（2013年3月退職後も園長職を継続）
- 1999年～2000年 岩手大学農学部大学院 非常勤講師
- 2001年～2012年 元日本動物園水族館協会の理事と種保存委員会事務局長
- 2005年～ 環境省自然環境局希少野生動物保護対策検討委員  
（ツシマヤマネコおよびイヌワシ保護増殖検討委員）
- 2014年～ 岩手大学農学部 非常勤講師 「動物園学」講義
- 2016年～ 秋田県立大学 非常勤特任講師 「生態学概論」部分担当

### ■著書その他

秋田魁新報社「月曜論壇」 2013年9月～ 継続

あきた経済（秋田経済研究所）コラム担当 2008年1月～ 継続

河北新報社「論壇座標軸」 2013年1月～6月他

『動物園学入門』（共著）朝倉書房

『義足のキリンたいようの一生』監修 朝日新聞秋田支局編

## ★★★★★ 秋田歴研協にご加入ください！ ★★★★★

歴史・考古・民俗に興味、関心のある方なら、どなたでも参加できます。年3回発行の「会誌」で結ばれるネットワーク組織です。年に2回、春・秋の歴史フォーラムと、4月の大会記念講演を行い、一般市民にも公開しています。年会費3,000円（個人）、3,500円（団体）。詳しくは下記にお問い合わせください。

連絡先 〒010-0942 秋田市川尻大川町2-8 秋田文化出版気付（担当：渡辺）  
TEL：018-864-3322 / FAX：018-864-3323 / E-mail：akitabunka@yahoo.co.jp